

事務事業名		指定管理者制度事務		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	政策情報課
	政策	07	持続可能な財政運営の推進	係	行政管理係
	施策	04	公共施設の効果的・効率的な運営	内線電話	401
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	-	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	10目	政策費	平成17年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	施設の利便性と住民福祉の増進が図られる。
現状・課題	指定管理者制度導入施設のうち半数が赤字経営となっている。 公共施設最適化計画に係る施設の方向性。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	地方自治法、中野市指定管理者制度に係る運用指針		
事務事業概要	公の施設への指定管理者制度の導入適否から指定管理者の選定、指定の適否、評価等を行う。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	指定管理者制度導入施設数		40施設	
	指定管理者選定委員会の開催		3回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円		
補正・流用等		円			-	
合計		円	0	0	0	
決算（見込）額 A			円			-
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	0	0	0
正規職員数			人	1.15	0.89	0.89
人件費 B			円	7,399,100	5,733,380	5,733,380
総事業費 A+B			円	7,399,100	5,733,380	5,733,380
市民1人当たりコスト			円	173	135	135

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
施設利用の増加 （全23指定管理者）		増加	目標	9	施設	9	施設	9	施設
			成果	11	施設	-	施設	-	
導入施設の黒字経営 （全23指定管理者）		維持	目標	15	施設	15	施設	15	施設
			成果	17	施設	-	施設	-	
成果指標と目標値を設定した理由	市民ニーズに効果的・効率的に対応し、経費の削減を図る管理運営をしている施設を増やす。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	指定管理者と行政の連絡調整を図り、課題に対して共に取り組む。						

